

とりごえ通信

国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所 鳥越出張所
第75号
令和3年6月発行



万が一が起きた時のために備えています！

出水時状況把握訓練

5月18日

最上川が増水したり地震が発生した際、被災状況などを把握するための訓練を実施しました。

この訓練では、状況把握のポイントや注意事項などについて講習会を行いました。また、実際に現地確認を行い、緊急時に素早く、的確な情報の伝達ができるよう、情報伝達機器の操作方法の確認や情報がうまく伝わるかの訓練を行いました。



←講習会の様子



←現地との情報伝達訓練の様子

洪水対応演習

6月4日

本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防決壊などの重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しました。

この演習は、洪水時の防災体制を万全にするため毎年行っているものです。洪水時の河川の水位、流量などの出水状況を取りまとめ、関係機関に迅速かつ的確に情報伝達ができるよう伝達方法を確認しました。



↑観測員さんの出動時間や樋門・樋管のゲートを閉じた時間を記入しています！



↑出水地点の確認をしています！

堤防モニタリング

5月19日、5月26日、5月28日

堤防は洪水時に河川水が住宅や農地などへ流れ出すことを防ぐ最も重要な河川施設です！！

堤防モニタリングとは、堤防を歩きながら、損傷など異常がないかを調べるために毎年行っている点検のことです。堤防に損傷があると、大雨による洪水時に大きな被害につながる恐れがあります。鳥越出張所では、管内すべての堤防をまわり、堤防のひび割れや斜面の崩壊、土がゆるんで弱くなっている部分がないかなどを確認しました。



イタドリ

イタドリが群生している箇所に
かんじゅうぼう
貫入棒
(長さ約1mの金属棒)
を挿し、貫入の深さを
確認することで堤防の
土の強度を点検しました！

イタドリとは？

芝と一緒に自生している【イタドリ】という植物は、草丈が高く、葉が大きい
ため、日光を遮り、堤防を降雨や洪水による浸食から守る役割を持つ「芝」の生長を阻害し、消滅させてしまいます。
また、根茎が地中に残っていると再生し、腐ると地中の空洞化を招きます。
イタドリは、堤防にとって弱体化につながる厄介な植物です！

実際に歩き、目で見て、触れて、細かなところまで確認しています。堤防のコンクリートに経年的な劣化による軽微な損傷が見られましたが、大きな異常は見つかりませんでした。



大雨警戒レベルの情報が変わりました！

変更前				変更後			
警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報	警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生を確認	命を守る最善の行動	災害発生情報	5	災害発生または切迫	命の危険直ちに安全確保	緊急安全確保
4	災害の恐れ高い	危険な場所から全員避難	避難指示(緊急) 避難勧告	4	警戒レベル4までに必ず全員避難		
3	災害の恐れあり	危険な場所から高齢者らは避難。他の住民は準備	避難準備・高齢者等避難開始	4	災害の恐れ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	気象庁の大雨・洪水注意報など	3	災害の恐れあり	危険な場所から高齢者らは避難	高齢者等避難
1	今後気象状況悪化の恐れ	災害への心構えを高める	気象庁の早期注意情報	2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	気象庁の大雨・洪水注意報など
				1	今後気象状況悪化の恐れ	災害への心構えを高める	気象庁の早期注意情報



自宅や仕事先なども含めて身の周りのどこでどのように災害が起こりうるか、ハザードマップを確認し、私たち一人一人が理解しておくことが重要です！！

警戒レベルのわかりにくさを解消し、住民の逃げ遅れを防ぐため、4月の法改定により5月20日から大雨警戒レベルのレベル3からレベル5の情報が変わりました。

■**レベル5** 災害発生情報→**緊急安全確保**
災害が発生、もしくは切迫している状況に発表されます。

建物の2階以上や崖の反対側など、少しでも安全な場所で命が助かるような行動を取ることが必要です。

■**レベル4** 避難勧告→**避難指示**
危険な場所にいる人は全員、避難が必要です。

これまで避難勧告と避難指示が混在していましたが避難勧告を廃止し、避難指示に一本化されました。

■**レベル3** 避難準備→**高齢者避難**
高齢者や体の不自由な人など、移動に時間がかかる人は避難を始める段階です。

対象を明確にし、いち早い避難につなげるため名称が変わりました。

ハザードマップを確認しよう！



ハザードマップとは？

大雨、台風、地震などの災害が起こったときに、浸水やがけ崩れなどの危険がある箇所や、危険が迫ったときの避難経路、避難場所などを地図上にまとめたものを言います。

家族で避難場所や避難経路について話し合ってみましょう！



国土交通省が運営するハザードマップポータルサイトでは、災害の種別ごとに全国の自治体のハザードマップ情報を確認することができます。

重ねるハザードマップ

調べたい場所、災害の種別を選択し、災害の危険のあるエリアを確認することができるため、複数の危険エリアを同時に表示することが可能です。

わがまちハザードマップ

市区町村で公開されているハザードマップの情報を調べることができ、地域に密着したより詳しい情報を調べたいときに利用すると便利です。



国土交通省
ハザードマップポータルサイト
<https://disaportal.gsi.go.jp/index.html>

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鳥越出張所
〒996-0002 新庄市金沢字中村1495-13

TEL:0233-22-6038 FAX:0233-22-0083

新庄河川事務所HP:<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjiyou/>

右のQRコードを読み取ると、携帯やスマートフォンから簡単にご覧いただけます。ご意見・ご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

